

ご報告：パキスタン・イスラム共和国 献血車寄贈事業

2017年度在カラチ日本国総領事館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」のもと、パキスタン・イスラム共和国のアフザール記念サラセミア財団へ日本赤十字社より無償譲渡いただいた献血車1台を寄贈しました。

車両の現地到着後2018年9月、日本総領事館立ち合いのもと引渡式が行われましたので、ご報告いたします。

<現地写真>

<p>1</p>	<p>引き渡しのスピーチを行う 在カラチ日本国総領事館磯 村利和 総領事</p> <p>パキスタンへの草の根無償 による支援は1989年から 380を超え、カラチにある 総領事としては19回目とな った。</p>	
<p>2</p>	<p>御礼のスピーチを行うパキ スタン・イスラム共和国ア フザール記念サラセミア財 団アッテク・オル・ラハマ ン専務取締役</p> <p>血液に関連した病気から 人々を救うため、安全で衛 生的な献血を行える車両を 必要としていた。</p>	
<p>3</p>	<p>テープカットに除く磯村総 領事（中央）、右隣にパキ スタン・イスラム共和国ア フザール記念サラセミア財 団CEOアシム・キドワイ 博士、ラハマン専務取締役</p>	

<p>4</p> <p><寄贈物品></p> <p>日本赤十字から供出を受けた移動採血車</p> <p>ベッドが4台、冷房用と発電用のエンジンを積んでおり、巡回での献血受付が可能になった。</p>		
<p>5</p> <p>献血車内</p>		
<p>6</p> <p><寄贈物品></p> <p>寄贈された献血車を運転する職員</p>		